

令和6年5月29日

報道機関各位

技術移転フォーラム2024 「工業試験場成果発表会」の開催について

道総研工業試験場が、これまで取り組んできた研究開発や技術支援の成果を、広く道内企業や関係機関等の皆様に知っていただき、さらには、ご活用に結びつけていただけるよう、次のとおり成果発表会を開催いたします。

- 分野別発表：15テーマ
- ポスターセッション：13テーマ
- そのほか多数の成果を紹介・展示

◎日時

令和6年6月3日（月）12:00～17:00

◎場所

ホテル札幌ガーデンパレス 2階（札幌市中央区北1条西6丁目 TEL:011-261-5311）
分野別発表：白鳥の間、孔雀の間
ポスターセッション・展示：丹頂の間

◎参加費 無料

◎プログラム

会場	12:00
開会（オープニング）	13:15～
分野別発表	13:30～16:00
ポスターセッション	12:00～17:00【コアタイム 14:30～15:30】
展示	12:00～17:00

◎分野別発表の内容

一部発表の概要を添付。当日は全ての発表要旨（冊子）をお渡しいたします。

◎主催

地方独立行政法人北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部 工業試験場

◎報道（取材）に当たってのお願い

- ・成果発表会の取材はフルオープンとします。
- ・会場には、報道席を用意します。
- ・電話もしくはメールによる事前登録（5/31（金）16:00まで）をお願いします。
- ・ご不明の点は、お問い合わせ下さい。

◎同時配付先

道政記者クラブ、経済記者クラブ 同時配付

詳しくはこちらへお問い合わせください。



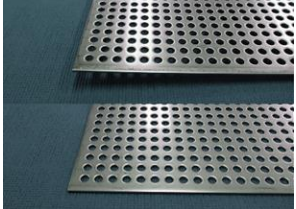
地方独立行政法人 北海道立総合研究機構（道総研）
産業技術環境研究本部ものづくり支援センター 技術支援部 大塚、大槻
TEL:011-747-2347（直通）Email:ootsuka.sayuri@hro.or.jp

※平日8:45～17:30 土・日・祝日・年末年始はお休みです。

<発表課題>

今年度の成果発表会では15件の分野別発表（口頭発表）を行います。

その中から3件を紹介します。

「情報・ロボット・人間」に着目した研究		「ものづくりの基盤を支える材料技術」の研究
【産業システム部】	【開発推進部】	【材料技術部】
原料てん菜を対象とした次世代計測システムの開発	食品 3DCG の物理シミュレーションに関する研究	パンチング加工における反り抑制技術の開発
		
<ul style="list-style-type: none"> ・製糖工場におけるてん菜受入査定業務の省力化・自動化を目指す研究です。 ・AIによる原料てん菜の重量査定や近赤外分光法による糖分計測技術などの次世代の計測システムを開発しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道産食品の3DCG動画作成の効率化を目指す研究です。 ・菓子の広告等で頻繁に使用され、動き方の制御が難しい液体などの動き方を3DCGソフトBlenderで効率的に再現するプログラム等を開発しました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・金属薄板のパンチング加工の高精度化・高付加価値化を目指す研究です。 ・シミュレーションを活用した反りの少ない初期加工条件を導出する技術と、金型IoT化により推定した反り量に応じて加工条件を補正する技術を開発し、実証試験により有効性を検証しました。